

防火の大切さ

富田 葵衣

私たちの身の回りには火があります。火は料理をしたり、暖を取ったりするのに必要です。が、同時に危険な物でもあります。火事が起こると、命や大切なものが失われることがあるからです。だから、私たちは防火について考えなければなりません。

まず、家で火を使うときは、注意が必要で

例えば、料理しているときに目を離すと鍋が焦げて火事になることがあります。また、使わない電気製品のコンセントは抜くことが大切です。そうすることで、火事になるリスクを減らせます。

次に、もし火事が起こったら、どうすればよいのかを知っておくことも大事です。煙が出ているときは、低い姿勢で逃げることを忘れずに外に出て百十九番に電話しましょう。学校でも避難訓練を行っているので、みんなです。

参加しておくと、いざという時に焦らず行動
できます。

また、地域の防火活動にも参加することが
大切です。消防士の人たちが防火教室を開い
てくれることがあります。そのときに正しい
知識を学び、自分の周りの人にも教えること
ができれば、みんなが安全に暮らせるよう
になります。

最後に、私たち一人一人が防火を意識する
ことが大切です。火の使い方や火事の避け方
を学ぶことで、安心して生活できる社会を作
ることが出来ます。防火はみんなで協力して
守るものです。これから防火について考え
行動していきたいと思います。